

2025年度 慶應義塾大学 一般選抜

文学部 地理歴史（日本史） 解答例

I

A-4 B-6 C-0 D-2 E-9 F-8 G-0 H-3 I-6
J-2 K-1 L-7 M-0 N-4 O-7 P-9 Q-3 R-5

II

A-8 B-0 C-6 D-3 E-0 F-0 G-4 H-6 I-1
J-7 K-6 L-4 M-7 N-2 O-9 P-1

III

A-友愛会 B-日本労働総同盟 C-日本農民組合 D-賀川豊彦
E-青鞥社 F-新婦人協会 G-治安警察 H-山川菊栄

IV

問1 A-山背 B-平城 C-応天門 D-重任

問2 天智天皇 問3 藤原薬子 問4 藤原道長 問5 小右記

問6 諸国や国家の財政維持が困難になる中で、国司の最上席者の権限と責任を強化した。受領と呼ばれるようになった彼らは、官職を得るために私財を出して朝廷の事業などを請け負い、朝廷の新たな財源となっていた。(98字)

V

問1 二念 問2 文政 問3 享保 問4 薪水

問5 上陸 問6 iii 問7 高田屋嘉兵衛 問8 フェートン号

問9 アヘン戦争で清国がイギリスに敗北し、南京条約では香港島の割譲、上海など5港の開港、貿易の自由化を余儀なくされる状況で、幕府は外国との武力衝突を避けるために強硬な対応から文化期の穏便な対応に回帰させた。(100字)

以上